

の夏祭り



8月24日、雨で1日順延となった『第36回益城町みんなの夏祭り』が、町民グラウンドに町内外から4万2千人の観客を集め、今年も華やかに開催されました。

午後5時のオープニングでは、今年8月に結成されたばかりの「肥後益城躍進隊」によるパワフルなよさこい踊りで幕を開け、小・中学校音楽祭、熊本お笑い道場先笑ライブin益城町では、訪れた観客から盛んな拍手が湧き上がっていました。ちびっこお待ちかねのキャラクターショーでは、ステージ狭しと悪と闘うゴーオンジャマーに「ガンバレッ!!」の熱い声援が送られ、益城弾正太鼓は、勇壮な太鼓の音が、暑い夜空にどこまでも響き渡っていました。

また、作本光弘&サラのコラボライブでは、洗練された美しい歌声がグラウンドを包み込み会場を魅了。メインの町民総踊りは、町内の各種団体や企業から約1600人が集まり、巨大な輪を作り、全員がうちわを片手に法被や浴衣姿で手拍子に合わせ、笑顔で和氣あいあいとした踊りを披露しました。

フィナーレを飾る、呼び声高い花火大会では、今年も2千5百発の大小の花火が、大音響と共に夜空に美しい花を咲かせ、過ぎ行く益城の夏を華麗に彩っていました。



軽快なリズムと美しい動きを見せた益城中のマーチング演奏



息の合った司会を見せた屈岡亨さんと高橋よしえさん

2008



高度なテクニックを披露 戸木山中吹奏楽部

夏



太鼓の音が胸にズシンと響いた「益城弾正太鼓」



今年も全員がかわいい浴衣姿で登場の益城中央小器楽演奏



和



笑